



令和3年度 高瀬小グランドデザイン

【 児童のよい姿 もっと伸ばしたい姿 】

- 1 学年の区別なく親しみ、仲良く活動する
- 2 素直な態度、あいさつや心遣いができる
- 3 自己表現 相手を意識した主張と傾聴を
- 4 一人一人に基礎・基本の力の確かな定着を

重点1 習得・学び合い(かしこく)

① めざす子どもの姿

『主体的に、友と関わり学ぶ子ども』
『学びを生かし課題を解決する子ども』

- ② 授業のユニバーサルデザイン化
めりはり・ふり返り
- ③ 基礎学力の定着・向上
高瀬小「5つの約束」を大切に
- ④ 学びをサポートするICTの活用
- ⑤ 家庭学習の習慣化
「がんばりカード」



【 めざす高瀬小の学校像 】

心豊かな人間性とたくましく生きる力を育む教育

- (1) 学ぶ意欲とたくましい心身が身につく学校
- (2) 持てる力を発揮し、共に学び合う学校
- (3) 地域・保護者とつながり、みんなで作る学校

【 学校教育目標 】

- (1) かしこく 学ぶ楽しさを見いだす子ども
- (2) つよく 粘り強くやり抜く子ども
- (3) うつくしく 心身共に清々しい子ども

重点2 豊かさ・たくましさ(つよく)

- ① 系統立てて取り組む 全校運動
- ② 目標を明確にした 行事の推進
- ③ めあてに向かって取り組む 月目標の設定
- ④ 真剣に取り組む 清掃活動の充実
- ⑤ 姿勢づくりを通した からだづくり
合い言葉「腰骨を立てましょう」



【 佐久市学校教育 目指す子ども像 】



夢や希望を持って輝き、ともに生きる子ども
【コスモスプラン】「読むこと 書くこと 行うこと」

【 全校研究テーマ 】

一人ひとりが意欲的に取り組み
友と関わり合いながら追究する授業の創造

重点3 共に生きる(うつくしく)

- ① 伝わる・聞こえる 明るいあいさつ
- ② 思いやりとあこがれを育む異学年交流活動
縦割り活動 登校班 児童会活動
- ③ うつくしい歌声 響き合う音色づくり
- ④ 地域と共に ふるさとこだま学習・見守り活動
- ⑤ 共に考え合う 道徳教育の充実
人権感覚の向上

重点+1 ^{プラス} 教師の持ち味発揮・チーム支援

- 1 持ち味を生かした中核活動・学級経営・管楽器クラブ
- 2 チームでの校内支援体制の充実
- 3 肯定的な子ども理解と多様性を包みこむ居心地のよい学校づくり

○地域の実態

- 1 古くからの地域・市営県営団地・新興住宅街
- 2 「地域の子は地域で」子ども達の育ちを見守る
- 3 児童数減少傾向(H29 176名 → R3 161名)
- 4 単級化による「切磋琢磨・たくましさへの不安」



○保護者・高瀬小CSの願い【 】は学校評価

- 1 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている 【94%】
- 2 学校は学力向上に向けて積極的に取り組んでいる 【93%】
- 3 保護者・地域と連携して教育に生かしている 【96%】
- 4 「ふるさとを思い・たくましく・仲のよい子どもに育てほしい」